

インフォメーションガイド

(一社)桜井市観光協会(商工会館内) ☎0744-42-7530

- 観光案内所**
 桜井観光案内所(近鉄桜井駅構内) ☎0744-44-2377
 初瀬観光センター(桜井市初瀬) ☎0744-44-3331
 かしはらナビプラザ(近鉄大和八木駅南側) ☎0744-47-2270

- 交通機関**
 近鉄旅客案内テレフォンセンター ☎06-6771-3105
 JR西日本お客様センター ☎0570-002-486
 奈良交通 榎原営業所 ☎0745-82-2201
 奈良交通 テレフォンセンター ☎0742-20-3100
 近鉄タクシー ☎0744-42-2070
 日の丸交通 ☎0744-42-3255
 桜井交通 ☎0744-42-6571

- 宿泊施設**
◆桜井駅周辺
 ホテルルートイン桜井駅前(洋175) ☎050-5576-8003
 JR-近鉄桜井駅下車、北口より東へ徒歩1分(0744-44-1817)
 皆花楼(和7) ☎0744-42-2016
 JR-近鉄桜井駅下車、南へ徒歩2分
 とみやま館(和8) ☎0744-42-2810
 JR-近鉄桜井駅下車、北口より東へ徒歩1分
 ペンションサンチェリー(和1/洋11) ☎0744-43-5115
 JR-近鉄桜井駅下車、南へ徒歩1分

- 蔵の宿 櫻林亭(和2)**
 JR-近鉄桜井駅下車、南へ徒歩3分 ☎0744-45-1322
ゲストハウス和櫻(和2/カプセル4)
 JR-近鉄桜井駅下車、南口より徒歩4分 ☎080-9007-4718
- ◆多武峰周辺**
 多武峰観光ホテル(和41/洋1) ☎0744-49-0111
 JR-近鉄桜井駅からバスで25分、談山神社行き終点下車。またはタクシーで15分
宿坊音羽山観音寺(和4) ☎0744-46-0944
 ※現在、ふるさと納税のみ受付
 JR-近鉄桜井駅からバスで15分、談山神社行き下り下車徒歩40分。
 またはタクシーで15分、駐車場より徒歩30分

- ◆長谷寺周辺**
 井谷屋(和29/洋1) ☎0744-47-7012
 近鉄長谷寺駅から徒歩15分、又は車で3分
 田中屋 旅館(和5) ☎0744-47-7015
 近鉄長谷寺駅下車徒歩20分
 観光旅館 大和屋(和8) ☎0744-47-7402
 近鉄長谷寺駅から徒歩20分
- 初瀬ゲストハウスいったん(和2) ☎0744-48-3210
 近鉄長谷寺駅から徒歩5分

- ◆三輪駅周辺**
 料理旅館 大正楼(和12) ☎0744-42-6003
 JR三輪駅から徒歩2分
 町家ゲストハウス三輪(和4) ☎0744-43-0588
 JR三輪駅から徒歩3分
 町家ゲストハウスみもろ(和3) ☎0744-35-2705
 JR三輪駅から徒歩3分

- ◆飛鳥周辺**
 オーベルジュードゥ・サンヴィ(洋9) ☎0744-42-0505
 JR-近鉄桜井駅から車で約10分
 ホテル奈良さくらの郷(洋30) ☎0744-48-0620
 JR-近鉄桜井駅から車で約10分
- レンタサイクル**
 ホテル奈良さくらの郷 ☎0744-48-0620
 JR-近鉄桜井駅から車で約10分
 とろめし山和 ☎0744-42-1066
 JR三輪駅より徒歩5分
 ザトリシクル輪(ゲストハウス和櫻1階) ☎080-9007-4718
 JR-近鉄桜井駅南口から徒歩4分

- レンタカー**
 にこにこレンタカー-桜井とび店-桜井戒重店
 固定電話 ☎0120-32-2525 / 携帯電話 ☎0570-04-2525
- シェアサイクル**
 設置場所一覧はこちらのQRコードから →

交通アクセス



- 鉄道の場合(乗換時間は含まず)**
- 大阪方面から
 - ・近鉄大阪上本町駅-鶴橋駅から(快速急行約40分)
 - ・JR大阪駅から奈良駅乗換え(快速約1時間15分)。または天王寺駅から区間快速高田行き、「高田駅」で乗換え(約50分)
 - 京都方面から
 - ・近鉄京都駅から「大和八木駅」乗換え(急行約1時間10分)
 - ・JR京都駅から「奈良駅」乗換え(快速約1時間10分)
 - 名古屋-伊勢方面から
 - ・近鉄名古屋駅から「大和八木駅」乗換え(特急約2時間)
 - ・宇治山田駅-伊勢市駅から「大和八木駅」乗換え(特急約1時間40分)
 - 和歌山方面から
 - ・JR和歌山駅から和歌山線「高田駅」乗換え(約2時間30分)
 - 東京方面から
 - ・東海道新幹線利用「名古屋駅」または「京都駅」乗換え(約4時間)
- お車の場合**
- 大阪市内から
 - ・西名阪自動車道「天理I.C.」から国道169号線(約1時間)
 - ・阪和自動車道「美原I.C.」から南阪奈道路-国道24号線経由、国道165号線(約1時間10分)
 - 名古屋市内から
 - ・東名阪自動車道から名阪国道「天理I.C.」を経て国道169号線(約2時間10分)

桜井飛鳥線でも使える!
お得な「明日香周遊バス(1日・2日)フリー乗車券」 詳しくはこちらから
モバイルチケットで販売中!

「明日香周遊バス1日乗車券」(大人 750円/小児380円)
 「明日香周遊バス2日乗車券」(大人1,100円/小児550円)

桜井市観光アプリ「さくらい巡り」

「さくらい巡り」は、市内の観光スポットやおすすめ情報のほか、ポイントを貯めて素敵な景品に応募できるラリーイベントなどの機能がある観光アプリです。日本の始まりの地「さくらい」で歴史や文化に触れながら、思い出に残る体験を手に入れましょう。

桜井ふるさと寄附金

ふるさと納税 楽天ふるさと納税

ダウンロードはこちらから



自然につつまれ、神を感じて、御仏に会える癒やしの里

六街道を巡り歩く

大和は國のまほろばたなづく
 青垣山ごもれる大和し美し

大和長尋道
 伊勢街道
 忍坂街道
 多武峯街道
 磐余の道

桜井市観光ボランティアガイド

桜井市観光ボランティアの会では、桜井の歴史文化や社寺等の観光ガイドを行なっています。古代の歴史とロマンのあふれるまち桜井の魅力をもっと知りたい、楽しみたいと思われる皆さん、ぜひお申し出ください。

■料 金 無料。但し、ガイド交通費の負担有り。
 ※別に、有料施設の費用等が必要な場合は、申し込み者で負担してください。

■申 込 FAXにて事前申込(ガイドご希望日の1週間前までにお願いします)

■申込先 桜井市観光まちづくり課内
 桜井市観光ボランティアガイドの会事務局
 TEL.0744-42-9111 FAX.0744-48-0271

発行
 桜井市役所 観光まちづくり課
 TEL.0744-42-9111
 FAX.0744-48-0271
 桜井市観光情報はここから ↓

桜井市観光協会 検索

みんなでエコ 1
 たばこもゴミもポイ捨て禁止です。美しい自然の中では勿論、町中や駅のゴミ箱に大量のゴミを捨てるのも、マナー違反です。ゴミは捨てずに持ち帰しましょう!

みんなでエコ 2
 この「さくらい旅人読本」も捨てないで、何度も活用してくださいね! 何度も訪れて、沢山の情報を書き込めば、貴方だけのガイドブックができていきますよ。

ナビコメント付きでとっても便利!
六街道別・おすすめハイキングコース & マップ
 観光地への移動に便利な道情報満載の桜井市全域網羅の見開きマップ付き!

特集: はじまりの街・桜井伝説
 万葉ロマンの世界へ誘う
桜井の万葉歌碑大紹介
 もっと、あたらしく。ずっと、なつかしく。
大和さくらいブランド認定
 さくらい花のこよみ

完全保存版!!

魅力満載ウォーキングガイド
さくらい旅人読本

自分で書いちゃおう
グルメ・メモ付き

美味しい名物に出会ったら
 忘れないようにすくっとメモ!
 マップにもとんとん
 自分だけの印を
 付けちゃおう!

桜井市マスコットキャラクター
 ひみこちゃん

ひみこの里・記紀万葉のふるさと

さくらい 六街道を 巡り歩く



かつての古代ヤマト王権の中心地であり
そこかしこに万葉人の足跡が見える「さくらい」
美しい自然と大いなる歴史文化、そして現代の「さくらびと」が
受け継ぎ振舞う味なるものが散らばる街道には
多くの旅人たちが魅了される。

三輪山の山裾を縫って歩く最古の古道、山の辺の道
長谷詣での道、そして大和と伊勢を結ぶ信仰の道、伊勢街道
関西の日光ともいわれる談山神社へと続く多武峯街道
古事記、日本書紀に伝えられる神武伝説ゆかりの忍坂街道
飛鳥以前の王都の地、大化改新の歴史の舞台を巡る磐余の道
心と体の健康を願う大和長寿道
六つの街道は、過去と現在をつなぐ入り口であり
歴史をひもとく鍵でもある。



もくじ

- 花のこよみ1
- 山の辺の道エリア2
- 伊勢街道・上之郷エリア4
- 多武峯街道・忍坂街道エリア6
- 磐余の道・大和長寿道エリア8
- 大和さくらいブランド10
- 桜井の記紀万葉歌碑15
- 桜井市全域詳細マップ16



さくらい 花のこよみ

「さくらい」の四季は実に美しい。
椿や桜、紫陽花に紅葉。
古代から現代に至るまで変わらない
華やかな草木花の姿は
国の「まほろば」を飾り続けている。



- 椿 ● 玉列神社
- 桃 ● 山の辺の道・松原神社付近
- 桜 ● 談山神社/そめいよしの、他
- 桜 ● 長谷寺/そめいよしの、他
- 桜 ● 倉橋溜池/そめいよしの
- 桜 ● 安倍文殊院/そめいよしの、他
- 桜 ● 龍蔵神社/県指定天然記念物・権現桜(しだれ桜)
- 桜 ● 満願寺/市指定天然記念物・八講桜(しだれ桜)
- 桜 ● 安楽寺/市指定天然記念物・エドヒガンザクラ
- 牡丹 ● 長谷寺
- シャクナゲ ● 長谷寺
- 高砂ゆり ● 等彌神社
- 笹ゆり ● 大神神社
- あじさい ● 談山神社
- あじさい ● 長谷寺
- そばの花 ● 笠地区
- コスモス ● 安倍文殊院/春にもコスモス有り
- 紅葉 ● 談山神社
- 紅葉 ● 長谷寺
- 紅葉 ● 等彌神社
- 紅葉 ● 穴師坐兵主神社
- 千両 ● 聖林寺
- 寒中に咲く牡丹 ● 長谷寺

長谷寺詣でするように 平安貴族気分で歩いてみよう。



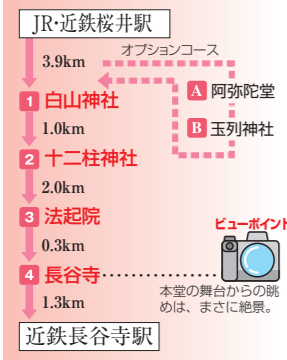
木々の向こうに優雅な姿を覗かせる長谷寺の五重塔。

4 長谷寺 仁王門から本堂へ続く登廊が印象的。399段ある石段を登りながら、桜、牡丹、あじさい、紅葉、寒中に咲く牡丹など四季折々の花が楽しめる。本堂の舞台からは、門前町や与喜山の原生林が一望できる。山号を「豊山」と称える。創建以来9度の罹災で焼失と復興を繰り返す。現在の本堂は、西暦1650年に再建されたもので、西暦2004年(平成16年)12月に国宝に指定された。真言宗豊山派の総本山として、また西国三十三観音霊場第八番札所として、全国に末寺3000余ヶ寺をかぞえ、多くの人々の信仰をあつめている。
●TEL/0744-47-7001

おすすめハイキングコース
伊勢街道

距離:近鉄長谷寺駅まで約8.5km
所要時間:約4時間30分

平安中期には紫式部や清少納言という当時の流行作家が書いた長谷の観音参りが有名となって栄えた。江戸末期のおかげ参り(お伊勢まいり)で人々の往来が盛んとなった街道。



B 玉列神社 旧指定村社であったが、西暦1877年(明治10年)大神神社の境内摂社となった式内社。祭神は玉列王子神・天照大神・春日大神。境内には榎の木が多く、3月には榎まつりが開催される。
●TEL/0744-42-6738

はしまりの街・秘伝伝説-その3 万葉集発祥の地
万葉集は、雄略天皇のおおらかな妻問ひの歌に始まる。こもよ みこもち ふくしもよ……明るくて、自信に満ちあふれた恋の歌からは、その時代の人々の素朴で生き生きとした情が伝わってくる。この歌は、宮殿があった近くの野辺で詠まれたのだろうか。市内の黒崎の集落あたりには、この雄略天皇の泊瀬朝倉宮があったと伝えられている。
桜井市は、万葉の歌の宝庫。ゆかりの歌は約240首あるといわれ、道端には万葉歌碑が木陰から語りかけるように建てられている。
1 白山神社 境内の南東隅に、万葉集がこの地からはじまったことを讃える「万葉集発祥讃仰碑」と、傍らに巻頭を飾る雄略天皇の万葉歌碑が建てられている。

ちょっと寄り道! オプションコース。
A 阿弥陀堂 境内には付近の伊勢街道沿いから移した石仏や道標が多数祀られている。玉列神社の神宮寺だった。境内入口のけやきの巨木は樹齢400年といわれる。
●TEL/0744-42-7703



2 十二柱神社 神社境内には野見宿禰の五輪塔が建てられている。また神社参道の石段を登った所にある狛犬の台座には珍しい相撲取りの人形が見られ、片方4人ずつで大きな狛犬を支えている。



神の里・上之郷。今も残る懐かしの里山の風景。

D 小夫天神社 境内の西側に県内最古と云われている「ケヤキ」が植わっている。神社に伝わる古文書によると、第23代額宗天皇の額宗紀に「榎樹也田中乃社也」とあり、榎の神木がある事が記されている。

B 瀧蔵神社 長谷寺の奥の院と称し、古来より信仰深き神社にて長谷寺へお詣りしても瀧蔵神社へ参詣しなければ御利益は半減すると伝えられている。神社の入口には、「権現桜」と呼ばれる樹齢400年以上の見事な県指定天然記念物のしだれ桜(1ページ写真)がある。

E 笠山三宝荒神社 日本三大荒神のひとつ。古くから「笠の荒神さん」として親しまれ、カマドの神様として信仰があつた。1月28日、4月28日、9月28日の大祭には、神輿のお渡りが行われる。

C 興喜天満神社 長谷寺の地主神でわが国最古の天満宮といわれる。本殿は桜井市指定文化財。10月第三日曜日の大祭は神輿、太鼓台のお渡りにぎわう。



名物はこれだ!! ハズせない長谷寺土産。
草もち 香り高いよもぎで作られ、田舎風に焼きあげたもの。よもぎは昔から邪気を払う力があり、寿命が延びるといふ言い伝えがある。その昔、長谷参りの旅人に草もちをさし上げたところ、たいそう喜ばれ、評判となった。

出雲人形 出雲の集落で昔から作られている素朴な人形。そのルーツは埴輪とも言われている。長谷寺の参詣客には昔からとても喜ばれているお土産物。



カマドの神さまも大好き? 名物「笠そば」を食べるべし!
地元笠産のそばの実を100%使用した。歯切れがよく風味豊かなそば。広大なそば畑では9月中旬に可憐な花を咲かせ、観光客に非常に人気がある。そば打ち体験もすることができ(要予約)、大和さくらいブランドに認定されている持ち帰り用の乾麺そばも人気。

荒神の里 笠そば 地元笠産のそばの実を100%使用した。歯切れがよく風味豊かなそば。広大なそば畑では9月中旬に可憐な花を咲かせ、観光客に非常に人気がある。そば打ち体験もすることができ(要予約)、大和さくらいブランドに認定されている持ち帰り用の乾麺そばも人気。
●TEL/0744-48-8410
●営業時間/10:00~16:00
●定休日/水曜日(但し、祝祭日と28日は除く)12月30日、31日
●そば打ち教室体験(要予約)料金/1こね1人分2,500円。1こねを2人以上の場合は、1人につき500円プラス。



3 法起院 西国三十三ヶ所番外札所。長谷寺を開き西国観音霊場巡礼を始めた徳道人が晩年隠棲した寺。西暦735年(天平7年)の開基と伝えられている。
●TEL/0744-47-8032

中大兄皇子と藤原鎌足も歩いたかも...? 多武峯山越え道と神武伝説ゆかりの道を歩こう!



7 談山神社
 本殿・拝殿などの華麗な社殿や世界唯一の木造三重塔とともに、四季通じて楽しめる。故郷にちなんで桜や紅葉と共に春秋に行われる古式ゆかしいけり祭りも有名である。中大兄皇子と中臣鎌足が、多武峯に登り「大化改新」の談合を行ったことから、後にこの山を談山、談所ヶ森と呼び神社社号の起りとなった。藤原鎌足を祭神とする。
 TEL:0744-49-0001

おすすめハイキングコース
 多武峯街道

距離: 談山神社まで約8.8km
 所要時間: 約5時間

大化改新の主役、中大兄皇子と藤原鎌足が蘇我氏討伐を話し合ったといわれる談山神社のある多武峯に登る道で、戦国時代は秀吉の吉野統制の道としても有名。

- JR・近鉄桜井駅 1.4km
- 1 等彌神社 1.3km
- 2 談山神社一の鳥居 0.9km
- 3 聖林寺 1.0km
- 4 崇峻天皇陵 3.0km
- 5 不動の滝 0.5km
- 6 屋形橋 0.7km
- 7 談山神社



1 等彌神社
 神武天皇が鳥見山に登時を立て、皇祖天津神を祀り大孝をのべられたところ(日本書紀)と伝えられている。この故事を顕彰する鳥見山中霊時春季大祭が5月13日に行われる。木々に囲まれた境内には、万葉歌碑や佐藤春夫・堀口大学などの18基もの句碑がある。毎年8月18日には、堀口大学ゆかりの百合にちなんで大学百合祭を行う。秋の紅葉も見事である。
 TEL:0744-42-3377



3 聖林寺
 国宝十一面観音像は天平彫刻として有名で、日本彫刻史上の代表作の一つに挙げられる。安産祈願のお寺としても知られており、また、山門からの展望がよく、三輪山を美しく一望できる。西暦712年(和銅5年)に藤原鎌足(かまたり)の長男定慧(じょうえ)が創建した。
 TEL:0744-43-0005

1 等彌神社
 神武天皇が鳥見山に登時を立て、皇祖天津神を祀り大孝をのべられたところ(日本書紀)と伝えられている。この故事を顕彰する鳥見山中霊時春季大祭が5月13日に行われる。木々に囲まれた境内には、万葉歌碑や佐藤春夫・堀口大学などの18基もの句碑がある。毎年8月18日には、堀口大学ゆかりの百合にちなんで大学百合祭を行う。秋の紅葉も見事である。
 TEL:0744-42-3377

**はしりの街・櫻井伝説その4
 大化改新の談合した地**

舒明、皇極二代の天皇の世に、国の政治を欲しにまにまにしていた蘇我蝦夷、入鹿の親子を討伐し、政治を改革しようとした中大兄皇子(後の天智天皇)と中臣鎌足(後の藤原鎌足)が、西暦645年の5月に藤の咲き乱れる多武峯に登って「大化改新」の談合を行ったことから、後にこの山を談山、談所ヶ森と呼ばれるようになった。御談所の碑があるこの山から、さらに奥へ約5分ほど行くと御破裂山に着く。自然林の茂る山の上には墓があり、藤原鎌足の墓と伝えられる。(一説には、鎌足の子定慧の墓とも言われている。)
 現地は眺望絶景で、大和平野が一望でき、大和三山や遠くは葛城連峰が望まれ、しばしば古代に思いをはせるのも楽しいもの。

C 談山の碑



1 桜井茶臼山古墳
 前方部が直線的な柄鏡[えかがみ]の形をしていることから、前期古墳でも古い時代のものと考えられる。竪穴式石室は朱塗りの板岩を積んだ豪壮なもので、出土品には玉杖や玉葉、鉄刀、鉄剣、鏡(81面)などがある。



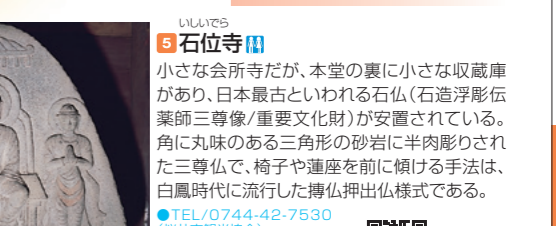
2 舒明天皇陵
 外鎌山の西南麓の小尾根の先端に営まれた古墳で、二段築成の円形または八角形の墳丘の前面に、裾が広がる三段に築いた方形段をもつといわれる。

おすすめハイキングコース
 忍坂街道

距離: 栗原バス停まで約8.1km
 所要時間: 約5時間

神武伝説ゆかりの道。日向から瀬戸内海を東進し、難波から南に迂回した神武天皇は熊野・吉野山の山中を越え、宇陀から忍坂に至り大和平定を成就したと伝えられる。

- JR・近鉄桜井駅 1.2km
- 1 桜井茶臼山古墳 2.3km
- 2 舒明天皇陵 0.1km
- 3 鏡女王墓 0.2km
- 4 大伴皇女墓 0.7km
- 5 石位寺 2.7km
- 6 史跡 栗原寺跡 0.9km
- 栗原バス停



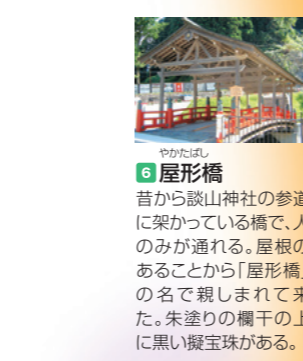
5 石位寺
 小さな会所寺だが、本堂の裏に小さな収蔵庫があり、日本最古といわれる石仏(石造浮彫伝薬師三尊像/重要文化財)が安置されている。角に丸味のある三角形の砂岩に半肉彫りされた三尊像で、椅子や蓮座を前に傾ける手法は、白鳳時代に流行した博仏押出仏様式である。
 TEL:0744-42-7530
 (桜井市観光協会)
 ●右のQRコードをスマホ等で読み取り、石位寺拝観申込フォームより予約をお願いします。

6 史跡 栗原寺跡
 栗原集落南端の天満神社境内とその隣接地に、塔・金堂跡が残る。長野県清水寺の仏像(重文)や市内忍坂の石位寺の薬師三尊石仏(重文)などは、かつてこの栗原寺に存在していたものと考えられている。三重塔伏鉢(国宝・談山神社蔵)の銘文によると、中臣朝臣大嶋が草壁皇子のために建立した寺で、比売朝臣額田が西暦694年(持統天皇8年)から造営を始め、西暦715年(和銅8年)に完成したことがわかっている。

**名物はこれだ!!
 ハズせない地元の銘酒。**

地酒
 酒造の神・三輪明神の地元桜井市では、軒先に杉玉をつるした蔵元があり、それぞれの先祖伝来の技を守り、新しい製法を取り入れ、よりおいしい酒作り力を入れている。造り酒屋の軒を飾る杉玉は三輪山の杉で作る。

おファッションコース
 ひと足伸ばして談山神社から藤原鎌足の墓へと通じるコース。御破裂山からの眺めは絶景そのもの!



6 屋形橋
 昔から談山神社の参道に架かっている橋で、人のみを通れる。屋根のあることから「屋形橋」の名で親しまれて来た。朱塗りの欄干の上に黒い擬宝珠がある。



5 不動の滝
 橋を渡ると不動滝。このまま旧道を進む。



8 音羽山観音寺
 古くから眼病に霊験があるといわれる。境内の東端には県指定文化財のお葉付きイチヨウの木がある。
 TEL:0744-46-0944

名店を見つけたらメモしておこう!

説明: マップ内で茶色で表示されているところは、「古事記・日本書紀」に関係するところ。

大化改新ゆかりの道で歴史をたどり 長寿延命祈願の道では未来に思いを馳せ歩いてみよう!



4 安倍文殊院

西暦645年(大化元年)に安倍一族の氏寺として創建された最古に属する寺院。奈良時代の遣唐留学生・安倍仲麻呂や平安時代の陰陽師・安倍晴明の出生の寺でもある。本尊は、協侍を従えた高さ7メートルの日本最大の文殊菩薩像(渡海文殊群像5体すべて国宝)で、鎌倉時代の大師・快慶の作。日本三文殊第一霊場として知られる。

TEL/0744-43-0002

おすすぬハイキングコース 盤余の道

距離:石舞台古墳まで約8.3km
所要時間:約5時間

- JR・近鉄桜井駅
- 0.5km
- 1 桜の井
- 0.8km
- 2 史跡 舞臺古墳(カラト古墳)
- 0.5km
- 3 土舞台
- 0.5km
- 4 安倍文殊院
- 0.5km
- 5 史跡 安倍寺跡
- 2.3km
- 6 特別史跡 山田寺跡
- ここから明日香村
- 0.5km
- 7 飛鳥資料館
- 1.4km
- 8 万葉文化館
- 1.3km
- 9 石舞台古墳



1 桜の井 古事記
履中天皇が磐余池に行幸になり、「桜の井」の水を召し上がり、これを賞美されたことで、「桜井」の地名となったという伝承もある。



2 舞臺古墳(カラト古墳)
一辺約27.5mの方墳で、南東側に横穴式石室が開口している。石室は石材1石を並列して構成、大型の石材を使用していることが特徴である。



3 史跡 安倍寺跡
大化改新時に左大臣として活躍した安倍倉梯麻呂が創建した寺で、安倍文殊院の前身にあたる寺。

はしまりの街・秘伝伝説-その3 芸能発祥の地

聖徳太子が摂政のときのこと。百済人(今の韓国)味摩之(みまし)が日本に帰化し「呉(今の中国)で伎楽を学びました」と太子に言った。そこで太子は子どもたちを集め、この土舞台にて伎楽を習わせたと伝えられている。伎楽はインド、チベットの仮面劇のことで、呉楽(クレンウタマイ)とも呼ばれ、西域へて中国に伝わり、「散楽」と言われた。それまで日本には「神楽」があったがこの時以来、宮廷に伎楽が加わって日本の芸能はバラエティ豊かなものになった。「土舞台」は、いわば日本最初の国立演劇研究所があった場所として、日本芸能発祥の地といわれている。

3 土舞台 日本書紀



8 奈良県立万葉文化館

万葉のふるさと奈良にふさわしい「万葉集」を中心とした古代文化に関する総合文化拠点。

TEL/0744-54-1850
●開館時間/10:00~17:30(入館は17:00まで)
●休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始

アプリ「YAMATO 桜井
周辺ARガイド」のダウンロード
→このQRコードから→

App Store Google Play



6 稚桜神社 古事記
稚桜(わかざくら)名は履中天紀三年天皇が宮の名を磐余稚桜宮と名付け、長真担連の姓を稚桜部造と、余磯を稚桜部臣と改めたのが由来とされている。



7 御厨子観音(福原市)

右大臣吉備真備により創建。阿倍仲麻呂等と共に西暦717年に入唐留学し、18年後に帰国。西暦735年に観音堂を創建。一願成就の観音として庶民の信仰を得てきた。



8 藤原宮跡(福原市)

約1300年前にわが国初の本格的な都であった藤原宮。西暦694年(持統天皇8年)、「藤原宮に遷居した」と「日本書紀」に記している。



9 上之宮遺跡
一辺50m以上の柵や溝に囲まれた方形の区画の中に建物配置されており、西側から園池遺構が出土。地名から聖徳太子が20年間居所した宮跡と推定される。

おすすぬハイキングコース 盤余の道

地元・桜井ならではの お土産・物産品をどうぞ!!



柿の葉すし
江戸時代に熊野灘で捕れたさばとすし飯を奈良の名産である柿の葉で包み、型押しをしたもので奈良の郷土料理として伝わっています。

醤油
昔ながらの天然熟成・本醸造仕込み。国内産原料を使用した商品を中心にこだわりをもって醸造されています。

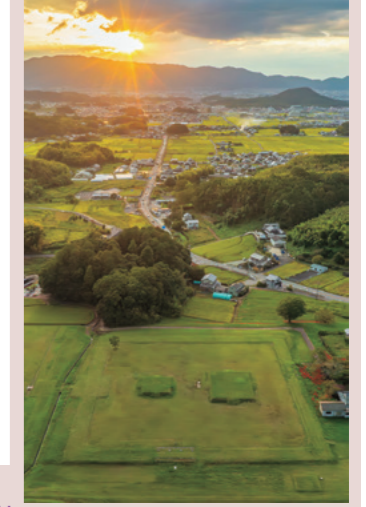


7 奈良文化財研究所飛鳥資料館

飛鳥時代や飛鳥地方の歴史と文化をわかりやすく解説した資料館。水落遺跡で見つかった水時計遺構、飛鳥京全景の復元模型、高松塚古墳や、山田寺東面回廊の出土品などを展示。

TEL/0744-54-3561
●開館時間/9:00~16:30(入館は16:00まで)
●休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始

特別史跡 山田寺跡



641年、蘇我倉山石川麻呂により造営が開始され、中断をさみながら685年に完成した。また、史跡整備に伴う発掘調査では、東面回廊が倒壊したままの状態で見えられており、この遺子窓は、山田寺跡から約300m西にある飛鳥資料館に展示されている。

もっと、あたらしく。ずっと、なつかしく。
大和さくらいブランド
YAMATO SAKURAI BRAND

大和さくらいブランドは、先人たちが残していった、いにしへのモノやコトを大切に、次代にフィットする「あたらしい」ものづくりを通じて、「なつかしい」豊かなひとときを紡いでいきます。



やま と
大和おいね

創業100年を超える老舗のふとん店が作る、背負う防寒着です。奈良県の古い方言「おいねる(背負う)」が名前の由来。自然素材の綿わたを使用。肌着の上にも着用でき、脱着も簡単!2分で実感していただき、24時間カイロなしでも背中がぽっかぽか!!

- 1 ●店名:井上ふとん店
●住所:奈良県桜井市芝330
●駐車場:2台●定休日:不定休
●営業時間:9:00~20:00
●電話番号:0744-42-6180



- 4 ●店名:株式会社 白玉屋薬舗
●住所:奈良県桜井市三輪660-1●駐車場:15台
●定休日:月曜(祝日の場合、火曜に振替休日)
第3週のみ月曜・火曜連休
●営業時間:8:00~19:00
●電話番号:0744-43-3668



こまち す こう い
さくらい木町「塗香入れ」

江戸時代から身に着けられていた、お浄の粉を入れる道具である「塗香入れ」。主に桜井で製材された「樺」を使用し、落ち着きのある樺の木目を活かし、塗香の散乱を防ぐため独自の手法を凝らしたオリジナルの塗香入れに仕上がっています。(右写真)

- 5 ●店名:文殊房
●住所:奈良県桜井市三輪1186-1
●駐車場:有●定休日:不定休
●営業時間:10:00~18:00
●電話番号:0744-45-2004

桜井市にある桜井らしい個性と魅力を持ったさまざまな素晴らしい産品(資源)の中から桜井市地域ブランド認定推進委員会が「独自性・優位性」「物語性(ストーリー)・伝統性」「品質性」「市場性・将来性」などを基準に審査し、桜井市長が認定したものを「オールさくらい」の商品として取り扱い、総称として「大和さくらいブランド」と呼ぶものです。



き き まん よう めく
記紀万葉ふるさと巡りツアータクシー



市内の歴史ある社寺や山の辺の道などバスでは行けない場所も含め、タクシードライバーの観光案内で効率よく市内の観光名所・旧跡を巡ることができるツアータクシーです。色々なコースがあるのでご相談してください。

- 2 ●店名:日の丸交通株式会社
●住所:奈良県桜井市三輪767-3
●電話番号:0744-42-3255

やま と の う さ ぎ ま ん じ ゅ う

皮の原材料に奈良県産大和黑皮丸芋(やまとくろかわまるいも)を使用し、こし餡は地元桜井市で作られた小豆を原料にしています。添加物不使用。大神社の「撫でうさぎ」にあやかった、見た目も可愛い自家製のお饅頭です。

- 3 ●店名:とろろめし山和
●住所:奈良県桜井市三輪648-3
●駐車場:3台
●定休日:水曜(1日、祝日の場合変更あり)
●営業時間:11:00~20:00(L.O19:00)売切次第終了●電話番号:0744-42-1066



めい ぶ つ
名物 みむろ

大和上街道(やまとかみかいどう)の宿場町の銘菓として親しまれてきた名物「みむろ」は、祖初代 白玉屋榮壽氏が創めて以来、180余年の間その製法と味を一代に伝承して受け継がれてきた逸品です。奈良県産を中心に一粒一粒厳選した大納言小豆の餡と、糯米(もちごめ)のやさしく包む最中皮の芳ばしい香りはまさに絶品。



こまち し ゃ き ゃ う ふ で
さくらい木町「写経筆」

お経を書き写す修行である写経は、文字数が多く墨がかすれやすいため、どうしても指先に力が入ってしまいます。このストレスを軽減するため、地元製材所の協力のもと滑りにくい木材「樺(けやき)」を使用し、形状にもユーザーの要望を取り入れた、こだわりの写経専用筆です。



めい ぶ つ
名物 ミワコロッケ

大和牛など厳選した食材を使用し、衣に三輪そうめんを加え、ジューシーでコクのある肉の旨味とサクサクの衣を楽しめるパリッとした一品です。駅前のお店に寄って、コロッケを片手に三輪のまち巡りをするのもオススメです。

- 6 ●店名:三輪末広精肉店●住所:奈良県桜井市三輪361-1(JR三輪駅前)
●駐車場:2台●定休日:木曜
P2 ●営業時間:10:00~18:00●電話番号:0744-42-6345

かな や
金屋のミニ石仏

山の辺の道の傍(かたわ)らに安置されている重要文化財の「金屋の石仏」に想いを得て作られた愛らしさが際立つ「ミニ石仏」。9代続く鍛冶屋の火の仕事を絶やさぬように「鍛冶屋の窯」と名付けられた薪の窯で生み出されている作品の1つです。



- 9 ●店名:やきものうめだ●住所:奈良県桜井市金屋725●駐車場:なし
●定休日:不定休●営業時間:10:00~17:00
P3 ●電話番号:0744-45-3021



み わ い っ こ ん
三輪一献

地元三輪などの酒蔵の吟醸酒粕と豆乳を使用し、口どけの良い生地に焼き上げました。奈良県の名産吉野葛を入れた「吉野羹(よしのかん)」をはさみ、菓名も「三輪の酒」を連想させる名前にし、地元大和の誇れる逸品に仕上げました。

- 10 ●店名:大和路遊心菓 吉方庵
●住所:奈良県桜井市粟殿345-1
●駐車場:10台●定休日:なし
●営業時間:9:00~19:00
●電話番号:0744-43-2306



み わ ふ ら い
三輪福来

桜井名産の三輪そうめんと北海道産小豆の出会い。和菓子の命ともいわれる餡にこだわり、小豆ならではの食感を活かした「しする餡」を使用しています。衣には細かく砕いた「三輪そうめん」を使用し、サクサクとした食感で甘味を抑えた味に仕上げられています。9月中旬~4月中旬までの季節限定商品!

こ う し ん さ と か さ
荒神の里・笠そば(乾麺)

「笠の荒神さん」と古くから親しまれる笠山三宝荒神社から名をとり、満開時には「白い絨毯」と形容される笠地区のそば畑で生産された玄そばを使用。ほどよい風味と歯切れ、のど越しの良いおそばです。



- 11 ●店名:有限会社 荒神の里・笠そば●住所:奈良県桜井市笠4408●駐車場:100台
●定休日:水曜、12月30・31日●営業時間:10:00~16:00●体験:そば打ち体験
P5 ●電話番号:0744-48-8410



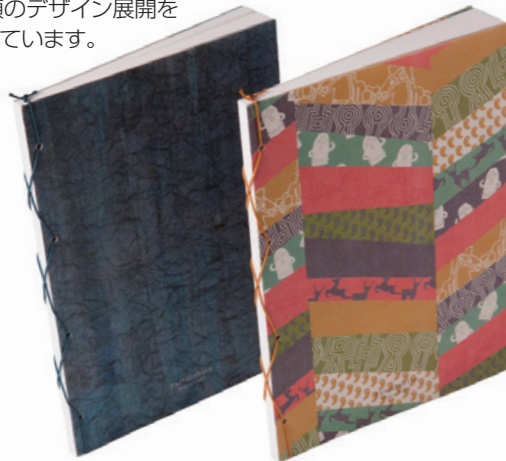
そばかりんとう

桜井市笠にあり、日本三大荒神の一つに数えられている「笠山荒神社」の門前で販売するにあたり、参拝者の方々に喜んでいただけるようパッケージに笠山荒神社をモチーフに

したデザイン取り入れました。本商品は、笠そばと同じそば粉を使用し、一番油で素揚げした甘さ控えめの味わいとなっております。

げん だい わとじちよう
ならわしノート・現代和綴

「ならわし」とは「ことはじめ」のこと。「新しく習い事を始めようとする時にそばにおいてほしいノート」をコンセプトに商品を作りました。繊細で上品な「和紙ノート」は書き味も良く、驚くほどに軽いノートです。日記や俳句帳など、長く取っておきたいものに最適です。「現代和綴帳」は墨ののりが良いため御朱印帳や和の習い事にぴったりです。桜井市の歴史深さを感じられる古墳遺跡デザインなど全8種類のデザイン展開をしています。



12
P5

- 店名:やまとびとのところ店
- 住所:奈良県桜井市初瀬830
- 定休日:不定休
- 電話番号:0744-55-2221

えびすはる さめ
戎春雨



- 店名:奈良食品株式会社
- 住所:奈良県桜井市脇本448 ●駐車場:1台
- 定休日:土曜・日曜・祝日 ●営業時間:8:00~17:00
- 電話番号:0744-42-4396

さらいのとろぷりん

「桜井」から「く(苦)」が抜けるようにとの想いを屋号にこめ、1つ1つ丁寧に作る生クリームいっぱい濃厚とろとろ絶品プリン。そのままでも、ほろ苦い蜜をかけても、どちらでも美味しく頂けます。



- 店名:かふぇレストラン さらい
- 住所:奈良県桜井市忍阪1131
- 駐車場:第1駐車場4台、第2駐車場20台
- 定休日:木曜
- 営業時間:11:00~20:30
- 電話番号:0744-49-2006



め おと まんじゆう
やまとびと 女夫饅頭

江戸時代、『西国三十三所名所図会』に大和の代表的な菓子として紹介され、伊勢参りの人々に親しまれた「女夫饅頭」を復元。お饅頭は三層でできており、上は白い薯蕷(じょうよ)饅頭、下はピンク色の酒饅頭、真中には粒あんを挟み、厳選した素材で作られた上品な味です。

よな ばりまい
吉隠米



吉隠は、日当たりがよい穏やかな谷あい、棚田が美しい曲線を描いて重なる集落です。棚田の恵みを受けて育てられたお米は品質がよく、昔からおいしいお米がとれる里として知られてきました。ヒノヒカリ、ひとめぼれを品種とする「吉隠米」は、食味がよく甘味があり、冷めてもおいしいお米です。

- 店名:「吉隠米」ブランド化推進プロジェクト会議
- 住所:奈良県桜井市吉隠800
- 電話番号:0744-47-7872

ちゃ うす やま
茶臼山ドレーヌ

桜井市のお土産になるよう、店の近くにある古代大王の古墳と云われる茶臼山をイメージ。小さいお子様からご年配の方まで食べて頂けるようふんわりとやわらかく焼き上げたドレーヌを作りました。添加物不使用。



- 店名:スイーツ&カフェ MAMAN
- 住所:奈良県桜井市外山1040-1
- 駐車場:13台 ●定休日:火曜 ●営業時間:9:00~19:00 ●電話番号:0744-45-3772

なわたからぶね
わらしべしめ 縄宝船

桜井市近辺の稲わらを一本一本吟味しつくられ、長谷寺門前の物語である「わらしべ長者物語」から名前を取っています。大黒天を中心に七福神がのる宝船であり、開店祝いや新築祝いなどの慶事の贈り物に最適です。



17
P9

- 店名:なわや高橋
- 住所:奈良県桜井市吉備174-1
- 駐車場:5台
- 定休日:日曜 ●営業時間:7:30~19:00
- 体験:しめ縄教室、クラフトバンド教室
- 電話番号:0744-43-8482



かき は
柿の葉おすし

素材・製法にこだわり抜いたひとつひとつ手作りの柿の葉おすしです。山の辺の道沿いで収穫された柿の葉を使用し、12月~5月頃は塩漬、6月~10月頃は新緑、11月~12月頃は紅葉の葉を使用し、季節それぞれの楽しみがあります。

18
P9

- 店名:柿の葉おすし 山の辺 ●住所:奈良県桜井市山田676-2
- 駐車場:2台 ●定休日:火曜・水曜
- 営業時間:10:00~17:00 売切次第終了
- 体験:「柿の葉おすし体験道場」天空の郷
- 電話番号:0744-45-3675



くらづく なら え きおけじこみ

蔵造り 奈良絵・木桶仕込 ほんじょう ぞう さんしやう
本醸造しょうゆ/本醸造山椒しょうゆ



創業100余年。女性醸造家が受け継ぐ、無農薬で栽培された大豆・小麦を吉野杉の木桶で2年以上じっくりと発酵・熟成させた大門蔵つき酵母のすっきりとした味わいの天然醸造しょうゆです。山椒しょうゆは、奈良県産の山椒の実を丸ごと入れた、さわやかな風味に仕上がっています。大切な人の「食の安心安全」を真心に、ラベルに美しい奈良絵をあしらった伝統の味です。

19
P16

- 店名:大門醸造 ●住所:奈良県桜井市大福646-1
- 駐車場:5台
- 定休日:土曜・日曜・祝日 ●お盆・年末年始
- 営業時間:9:30~16:30 ●体験:醤油造りの蔵見学
- 電話番号:0744-45-2331



つづみ さと もくせい さくら
鼓の里 木製ボールペン 桜



鼓の胴に桜の木を用いたことから「鼓の里」と呼ばれる多武峰地区で生産された桜(山桜)を使用した木目や色が美しい1本1本手作りの木製ボールペン。試験管に閉じ込めた木の香りが心地よく、使うほどに手になじむ温かみのあるオンリーワンの商品です。

21
P17

- 店名:工房 夢咲花(ゆめさか)
- 住所:奈良県桜井市鹿路81-2
- 駐車場:有 ●定休日:不定休 ●体験:木工製作体験
- 電話番号:0744-49-0117



き せつ
季節のプランマンジェ

フランス発祥のスイーツ「プランマンジェ」に桜井市で生産されたフルーツをジュレとして合わせた洋菓子です。口当たりが爽やかでとろけるプランマンジェには旬のフルーツを使用するため、四季折々に楽しむことができます。



23
P2

- 店名:フレンチレストランKIYAMURA
- 住所:奈良県桜井市桜井951
- 駐車場:提携コインパーキング・有料50台
- 定休日:月曜・第2日曜・第4日曜
- 水曜日はディナーのみ営業
- 電話番号:050-5487-8618
- 営業時間:ランチ11:00~15:00
- ディナー17:00~21:00 (ディナーは前日予約制)



たんざん きじやうしゆ
談山 貴醸酒

原材料に奈良県産キヌヒカリを使用し、仕込み水の代わりに吟味された清酒を用いて醸造しています。世界最大規模のワイン品評会「IWC」2019の日本酒部門(古酒の部)でゴールドトロフィーを受賞しました。とろりとした琥珀色(こはくいろ)で、まろやかな甘口ながら後味すっきりのおいしいお酒です。



たんざん きじやうしゆ るいじやうしゆ
談山 貴醸酒 累醸酒

原材料に奈良県産アキツホを使用し、仕込み水の代わりに貴醸酒を用い、米と米麹を入れて低温で発酵させたお酒です。IWC2024の日本酒部門(古酒の部)でゴールドメダルならびになら-古都トロフィーを受賞し、琥珀色(こはくいろ)でとろりと濃厚な味わいです。



- 店名:西内酒造(地酒、談山醸造場) ●住所:奈良県桜井市下3 ●駐車場:5台
- 定休日:不定休 ●営業時間:9:00~17:00 ●体験:酒蔵見学
- 電話番号:0744-42-2284

たまかざら
玉鬘

長谷寺・海柘榴市(つばいち)を舞台とする源氏物語に登場した姫君「玉鬘」をイメージした、大人も背負えるランドセルです。職人の技術で細部までこだわっており、業界初の取り組みとしても注目されています。



- 店名:カザランドセル ●住所:奈良県桜井市橋本557-1
- 駐車場:20台 ●定休日:木曜 ●営業時間:10:00~17:00
- 体験:キーホルダー作り ●電話番号:0744-42-4155



おだ まき のう えん とくべつ さいばい
OdaMaki農園の特別栽培いちご

土作りから始まり、土耕栽培で丁寧に育てたいちごは、香りがよく甘味があり、味に深みがあるのが特徴です。農業使用を極力減らし、奈良県で唯一の特別栽培いちごとして、人にも環境にも配慮した農業に取り組んでいます。現在は、古都華、珠姫、奈乃華、白いちご、おいCベリーのみ5品種が認定されています。



24
P2

- 店名:OdaMaki農園 ●住所:奈良県桜井市菅中129
- 収穫時期:12月~5月 ●定休日:不定休
- 電話番号:090-8659-3947 (繁忙期は連絡がつかない場合があります。)
- 営業時間:9:00~17:00



ひみこにほん
Himiko (日本ミツバチのはちみつ)

日本書紀に「皇極2(643)年の頃、三輪山に蜜蜂を放ち養う」と。これが日本ではじめての養蜂だというのが通説になっています。その昔から伝わる何も手を加えない自然のままに採蜜し、上品な甘さとまろやかさが特徴の純度100%の天然蜂蜜です。

- 店名: Himiko (日本ミツバチのはちみつ)
- 電話番号: 0744-43-5410 ●販売場所: 山の辺の道、菅中
- 販売時期: 5月~11月(土・日・祝) ●定休日: 不定休

いちばんあ
パスタに一番合うカレーソース

奈良県産、桜井市産の野菜などを原材料に使用し、様々なスパイスを加えたポロネーゼ風のカレーソースは、お子様でも美味しく食べられるマイルドな味わい。仕上げに粉チーズをたっぷりかければ美味しさ倍増!また、学門の神様として有名な文殊菩薩のおすまじの地に、ある当店の贈り物として誕生し、瞬く間に名物パスタにまで一気に昇り詰めた事から、大変縁起が良い商品として知られています。全国に通信販売もしていますのでぜひご利用下さい。



- 店名: きどらない町のイタリアン café neutral (カフェニュートラル)
- 住所: 〒633-0055 奈良県桜井市安倍木材団地1-9-4
- 定休日: 日曜日(木曜日はランチタイムのみ営業)
- 電話番号: 0744-41-6117
- 営業時間: [lunch] 11:00~14:00 [cafe] 14:00~16:00 [dinner] 18:00~22:00
- 通販サイト: HP内にあります。

あなしたちばな
穴師橋ラガー

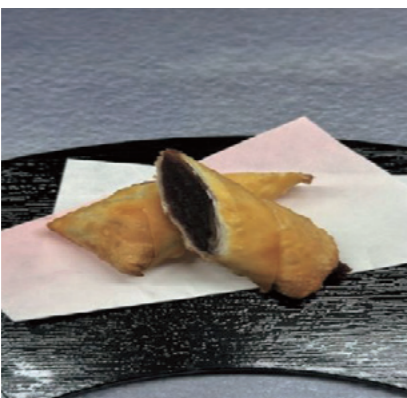
桜井市穴師で和柑橘の栽培が復活され、それをういて作られたビールです。フルーティな香りと、すっきりとした後味が特徴。食事との相性もよく、様々な料理と一緒に楽しむことができます。



- 店名: 合同会社TSP
- 住所: 奈良県桜井市穴師447 来福山荘内
- 販売場所: 山の茶屋まで
- 電話番号: 0744-45-3633

みわこ
三輪っ子ぶれつ

「ぶれつ」という名前は桜井市と歴史的つながりのある第25代武烈天皇から由来しています。あんことシナモンを生春巻きで巻いて揚げた新感覚の和菓子で、温かくても、冷めても、おいしく召し上がっていただけます。



- 店名: 割烹樹谷 ●住所: 奈良県桜井市金屋399-1
- 駐車場: 60台 ●定休日: 不定休
- 電話番号: 080-4494-1759



ゆみはりひめ

桜井市桜井にある上げ山がお墓として伝えられる「桜井弓張皇女(ゆみはりのひめみこ)」。敏達天皇と推古天皇の娘であり聖徳太子とは従兄弟にあたります。このお姫様をモチーフに商品名を「ゆみはりひめ」とネーミングし、くちどけの良いリッチな食パンに仕上げました。原材料に市内で製粉された小麦粉のほか厳選した生クリームとバターをたっぷり使用した贅沢な配合の高級食パンは、お姫様のおしとやかさと芯の強さを表現しています。



- 店名: メゾン・ド・パネトリー
- 販売店舗: 県内4店舗にて販売 (詳しくはHPをご覧ください。)

やまと くら たか
大和黒鷹

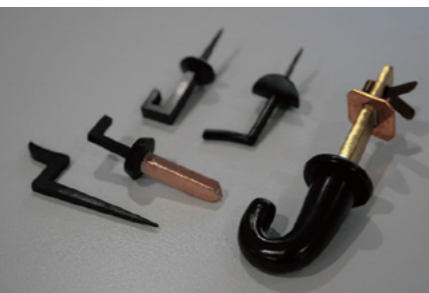
これまで4000種類以上を栽培して選び抜いた、風味に優れてすっきりとした辛さを持つ唐辛子です。その実は真っ黒から真っ赤へと変化します。農薬を使わず、有機肥料を使用して栽培しています。温かいお料理にご使用いただくおのほかな心地よい香りが広がります。和食にも洋食にもおすすめです。



- 店名: 芥川農園(とんがらし芥川)
- 住所: 奈良県桜井市大福554
- 販売場所: 上記所在地、楽市場
- 電話番号: 080-3791-0610

ちゃしつ かなぐ
茶室金具

茶室金具は種類や取付け位置は流派の違いがあり、施主様の意向や名席を参考にする等が多々あります。その一方で、本格的な和室や茶室でなくともポイントとして数本使われる方も多くいます。また茶室金具を製造している会社は全国的にも少なく、希少性が高くなっており、現在でも職人による日本古来の技を今に伝承し、1個1個手作りにて製造しています。



- 会社名: 株式会社福井金属工芸
- 住所: 奈良県桜井市外山366
- 販売場所: 詳しくはHPをご覧ください
- 電話番号: 0744-42-2301

万葉ロマンの世界へ誘う…

桜井の記紀万葉歌碑

桜井市の「記紀万葉歌碑」は、樹かげや草むらにさりげなく野仏のようにひっそりと佇むものが多い。それは、諸揮毫者の「歌碑必ずしも大なるをよしとせず」とする意向でもあり、碑大ならずとも、歌を得、処を得、人を得て、歴史の舞台を駆け抜けた万葉歌人の「こころ」を伝える遺産ととらえる桜井市の素志でもある。

六街道を巡りながら、記紀万葉歌碑を探して歩き、いくつ目に行けるか楽しみも増えるはず。

それぞれの歌碑に示したNo.番号は、P2~9の各エリアおすすめハイキングマップと、P16~17の「桜井市全域詳細マップ」に記載している歌碑設置ポイントと連動しています。場所によっては見つかりにくいところもありますので、じっくり探してください。

- | | | | |
|--|---|---|---|
| <p>1 うま酒 三輪の山 青丹よし 奈良の山のまに隠るまて道のまいさかるとつばらにも 見つけむ山と心なく雲の隠さふべしや</p> <p>2-2 山邊道(道標)</p> <p>3 むばたまの 夜さり来れば 巻向の川音高しも あらしかも疾き</p> <p>4 三諸の その山なみに 子らが手を巻向山は つぎのよろしも</p> <p>5 あしひきの 山川の瀬の なるなびに弓月が蔽に 雲立ち渡る</p> <p>6 あしひきの 山かも高き 巻向の峯の小松に み雪降りけり</p> <p>7 痛足河、河波立ちぬ 巻目の由規が蔽に 雲居立てるらし</p> <p>8 巻向の 山邊とよみて 行く水のみなあわの如し 世の人われはわかぬか</p> <p>9 いにしへに ありけむ人もわかぬか 三輪の松原に かざし折りけむ</p> <p>10 大和は 国のまほろば たたなづく青垣山ごもれる 大和し 美し</p> <p>11 三諸は 人の守る山 本辺はあしび花咲き 来辺は 椿花咲くうらぐはし山ぞ 泣く見守る山</p> <p>12 古の人の 植えけむ 杉が枝に霞たなびく 春は来ぬらし</p> <p>13 山吹きの 立ちしげみたる 山清水酌みに行かぬ 道の知らなく</p> <p>14 わが衣 色に染めなむ うまさけ三室の山は もみらしにけり</p> <p>15 磯城島の 日本の国に 二人ありと思はば 何か嘆かむ</p> <p>16 紫は 仄仄さすものぞ つば市の八十のらまたに 逢へる見や誰</p> | <p>17 こもりくの 泊瀬の山 青龍の 忍坂の山は 走虫の よろしき山の 出立のくわし山ぞ あたらしき 荒れまく惜しも</p> <p>18 夕さらば 河蝦鳴くなる 三輪川の清き瀬の音を 聞かしく良しも</p> <p>19 しきしまの 大和の国は 言霊のさきはふ国ぞ まさきくありこそ</p> <p>20 苦しくも 降り来る雨か 神の崎狭野の渡りに 家もあらなくに</p> <p>21 夕されば 小倉の山に 臥す鹿の今夜は鳴かず い寝にけらしも</p> <p>22 こもりくの 泊瀬の山の 際に いざよ雲は 妹にかもあらむ</p> <p>23 萬葉集發燿讚仰碑</p> <p>こもよ みこもら ふくしもよ みふくし持らこの岳に 菜摘ます子家のらせ 名のらさね</p> <p>そらみつ 倭の国は おしなべて われこそれ 敷きなべて われこそれ 我がこぞ 背とはのらぬ(我がこぞはのらぬ) 家とも名をも</p> <p>24 岩走り たざら流るる 泊瀬川 たゆる事なく またも来てみむ</p> <p>25 こもりくの 泊瀬の山に 照る月ほみらかけすふ 人の常なき</p> <p>26 こもりくの 泊瀬の山は 色づきぬしぐれの雨は 降りにけらしも</p> <p>27 秋山の 樹の下かくり 逃く水の吾れこそ益さぬ 御思ひよりは</p> <p>28 古に 恋ふる鳥かも づづるはの石井の上より 鳴き渡り行く</p> <p>古に 恋ふる鳥は 時鳥 けだしや鳴きし 我が恋ふるごと</p> <p>29 磐余道(道標)</p> <p>つめさふふ 磐余も過ぎず 泊瀬山 いつかも越えむ 夜は更けにつつ</p> | <p>31 金鳥暗西舎 鼓聲催短命 泉路無実主 此夕離家向</p> <p>神風の 伊勢の国にも あらましを 何しか来けむ 君もあらなくに</p> <p>32 ももつたふ 磐余の池に 鳴く鴨を 今日のみみても 雲がくりなむ</p> <p>33 現身の 人なる吾れや 明日よりは 二上山を 弟背と吾が見む</p> <p>34 標橋の 山を高めか 夜ごもりに 出で来る月の 光ともしき</p> <p>35 梯立の 倉橋山に 立てる白雲 みまくだり わがするなびに 立てる白雲</p> <p>36 大君は 神にしませば 真木の立つ 荒山中に 海をなすかも</p> <p>37 山川に 鴛鴦二ついで 鴛ひよく 偶へる妹を 誰か率にけむ</p> <p>本毎に 花は咲けども 何とかも 愛し妹が また咲き出ぬ</p> <p>38 梯立の 倉橋山と 喰しみて 岩かきかねて 吾が手とらすも</p> <p>39 久方の 天ゆく月を 網にさし わが大君は きぬかさにせり</p> <p>40 あまくもに らかくひかりて なるかみの みればかこ みねばかましくも</p> <p>41 巻向の 松原も未だ 雲いねば 小松が未中 淡雪流る</p> <p>42 あし原の しけし小屋に すかた、み いやさや敷きて わが二人寝し</p> <p>43 ぬば玉の 夜霧ぞ立てる 衣手の 高屋の上に たなびくまでに</p> <p>44 降る雪は 淡に降りそ 吉隠の 積養の岡の 寒からまくに</p> | <p>45 泊瀬川 速み早瀬を むすびあげて あかすや妹と とひし公はも</p> <p>46 三輪山を しかも隠すか 雲だにも ころもあらむ 隠さふべしや</p> <p>47 ひとごとを しげみこらたみ おのかせに 未だ渡らぬ 朝川わたる</p> <p>48 かぶ山は 敵火をどしと 耳梨と 相あそびき神代より かつなるらしいにへも (かなれこそうつせもつとまをあらふらしき)</p> <p>49 うま酒 三輪の祝(祝)の 山照らす 秋の黄葉 散らまく惜しも</p> <p>50 狹井河よ 雲立ちわたり 詠火山 木の葉騒ぎぬ 風吹かむとす</p> <p>51 家にあらば 妹が手まかむ 草枕 旅にこやせる この旅人あはれ</p> <p>52 うかねらふ 跡見山雪の いらしらく 恋ひば妹が名 人知らむかも</p> <p>53 やまとは くのにまほろば たたなづく 青かき山ごもれる 大和しうらわし</p> <p>54 神山の 山邊真藤木綿 みじか木綿 かくのみ故に 長くと思ひき</p> <p>55 吾はもや 安見見得たり 皆人の 得かてにすといふ 安見見得たり</p> <p>56 鳴神の 音の所聞し 巻向の 松原の山を 今日見つるかも</p> <p>57 三輪山を 然かも隠すか 雲だにも ころもあらむ 隠さふべしや</p> <p>58 こもりくの はつせの山は 色づきぬしぐれの雨は 降りにけらしも</p> <p>59 射目立てて 跡見の岳邊の なでこの花 総手折りわれは行きなむ 奈良人のため</p> <p>60 妹が目を 跡見の崎の 秋はざば 比月ごらば 散りこそなむ</p> <p>61 茂岡に 神さび立ちて 栄えたる 千代松の 樹の歳の知らなく</p> <p>62 大坂尔 絶ぎ登れる 石群と 手通伝に越さば 越しかてむかも</p> <p>63 この神酒は わが神酒ならず 倭す 大物立の醸し神酒 幾久幾久</p> <p>64 吉隠の 積隠の山に 伏す鹿の 妻呼ぶ声を 聞かむともしき</p> |
|--|---|---|---|

